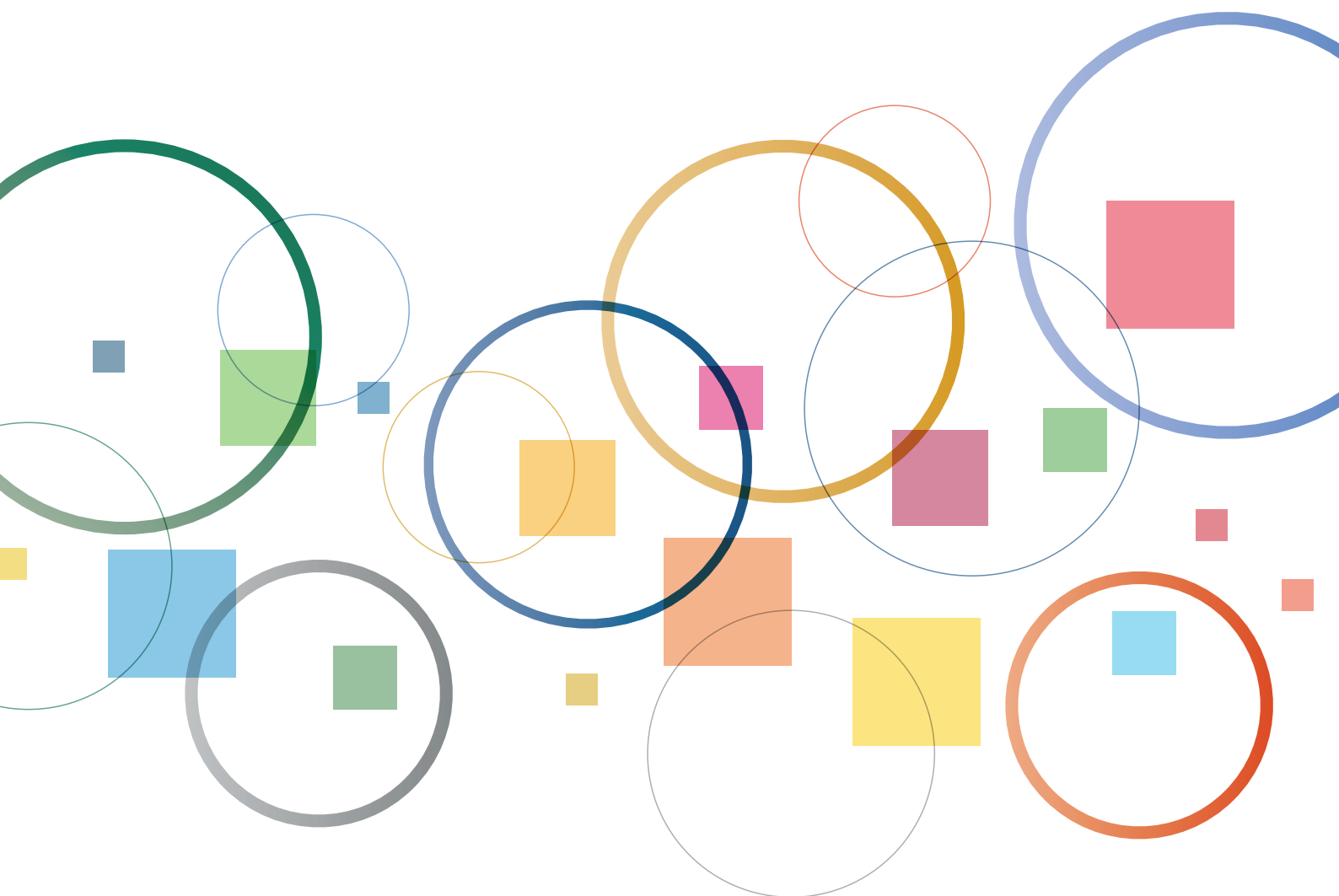


株主・投資家の皆さまへ

第83期 **中間**

大和証券グループ ビジネスレポート

2019年4月1日～2019年9月30日



大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

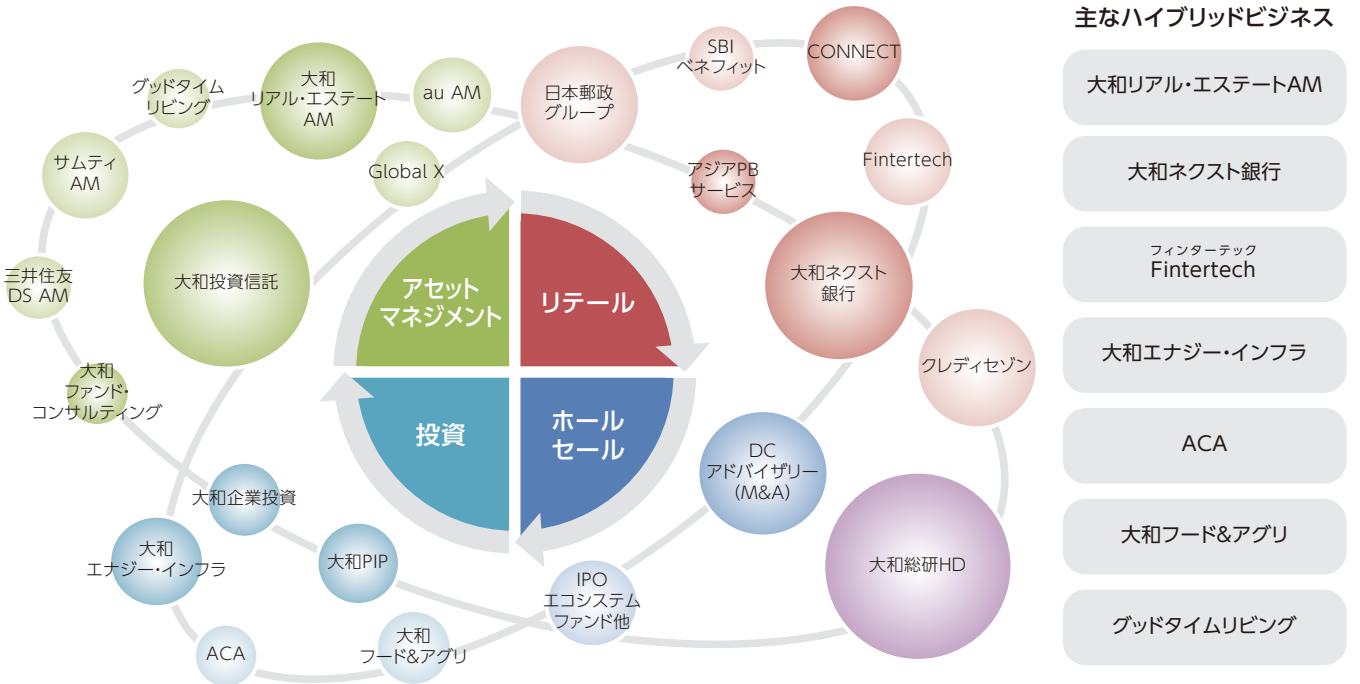
CEOからのごあいさつ



株式会社大和証券グループ本社
執行役社長 CEO

中田 誠司

■ ハイブリッド型総合証券グループ=大和エコシステムの拡大



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは2018年4月に3ヵ年の中期経営計画“Passion for the Best” 2020（以下、「中計」）をスタートし、当期上期はその折り返し地点となります。厳しい事業環境が続いておりますが、ビジネスモデルの進化に向けて、中計で掲げる戦略を着実に実行してまいります。

当期上期（2019年4月～9月）の国内株式市場は、米中貿易摩擦、英国EU離脱（Brexit）問題を始めとする地政学的要因に一喜一憂する展開となりました。8月にトランプ大統領が中国への追加関税を示唆したことで株式市場は大幅に調整しましたが、9月には、米中貿易協議の進展への期待や、ドル円が108円台まで円安となったことから、株価は反転し、日経平均株価は21,755円84銭で上期を終えました。

そのような環境下、当社グループの上期の連結純営業収益は963億円、連結経常利益は98億円、最終利益を示す親会社株主に帰属する純利益は173億円となり、2019年度中間配当については1株あたり11円といたしました。株主の皆さまへの更なる利益還元としては、2019年7月31日開催の取締役会において株式総数5,000万株（発行済株式総数（自己株式を除く））に対する割合3.19%）および取得価額総額300億円を上限とする自己株式の取得枠について決議しており、2019年10月31日までに取得した自己株式の累計総数は3,700万株、取得価額の総額は約180億円となっております。

現在当社グループでは、持続的な成長を実現するために、既存ビジネスにおいてコスト構造を見直すと共に、経営資源を重点戦略分野に大胆に投入する「収支構造改革」に取り組んでおります。これは、2020年度までにグループ全体のコスト削減を150億円、そして人材を含む経営資源を再配置することによる収益の向上を150億円、合わせて300億円の収支改善を目指すものであり、より強固な経営基盤の確立を図ってまいります。

また、当社グループは安定的で持続的な成長を目指すための「ハイブリッド型総合証券グループ」に向けた取組みを進めており、数多くの新規ビジネスへの投資を実施しております。その取組みの一つとして、当期上期には、高齢者向け施設・住宅を展開するグットタイムリビング株式会社を子会社化いたしました。将来にわたって質の高い介護サービスを提供することで、SDGsにおける目標「すべての人に健康と福祉を」の実現に向けて、貢献していくと同時に、お客様やそのご家族に対する新たなソリューション提供や接点強化を図ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後もなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2019年11月

財務情報

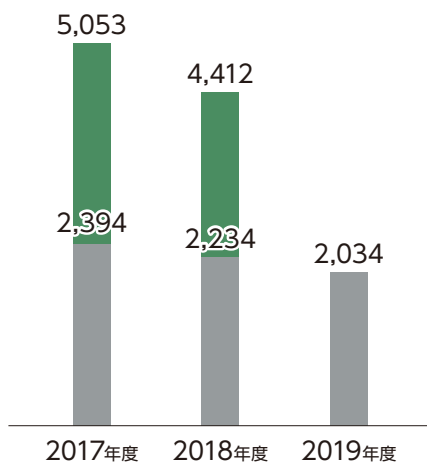
業績概況

2019年度上期の営業収益は前年同期比1.9%減の3,410億円、純営業収益は同8.9%減の2,034億円となりました。受入手数料は同7.3%減の1,297億円、委託手数料は、日本株取引の減少などにより同19.9%減の251億円となりました。引受け・売出手数料は、エクイティ引受けが減少し同13.6%減の152億円となりました。営業投資有価証券関連損益は、既存投資案件の再評価に伴う損失の計上により52億円の損失となりました。

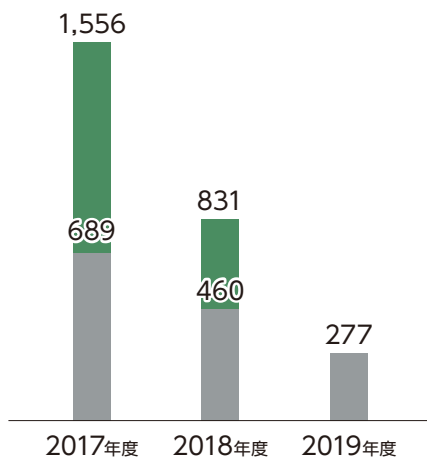
一方、トレーディング損益は、外国株を含む株式取引が減少したことなどにより同5.7%減の506億円となりました。販売費・一般管理費は、人件費や取引関係費の減少により同0.7%減の1,845億円となりました。

以上より、経常利益は同39.6%減の277億円となりました。親会社株主に帰属する純利益は、同8.0%減の333億円となりました。

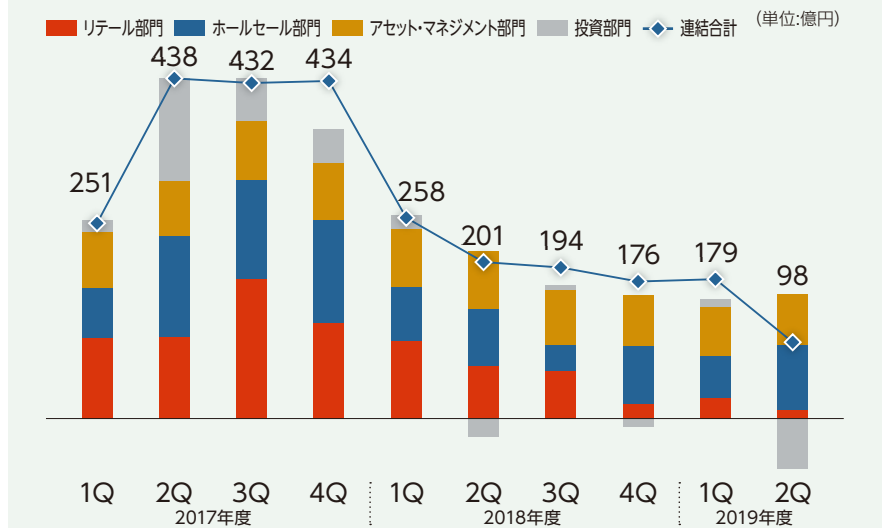
■ 上期 ■ 通期
純営業収益
(単位:億円)



経常利益
(単位:億円)



セグメント別経常利益
(単位:億円)



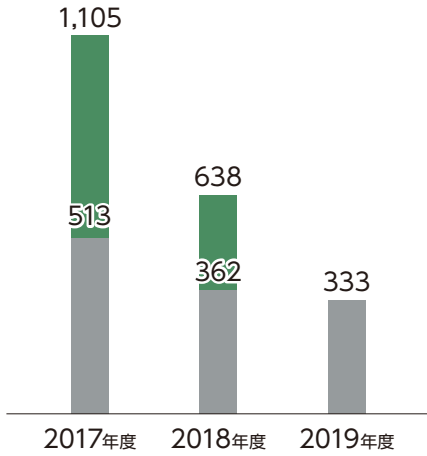
海外部門地域別経常利益
(単位:億円)



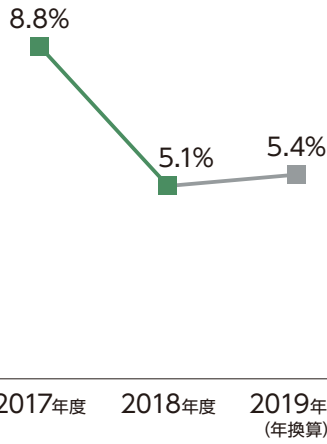
■ 上期 ■ 通期

親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:億円)

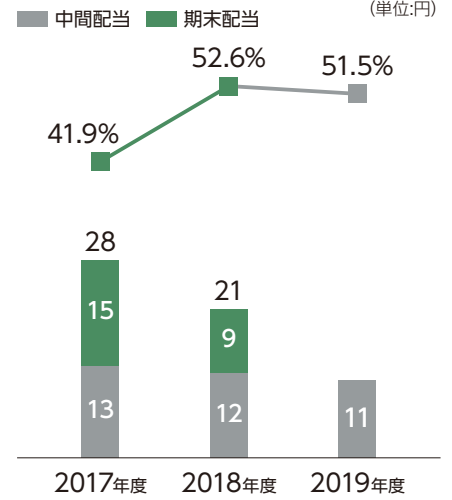


ROE



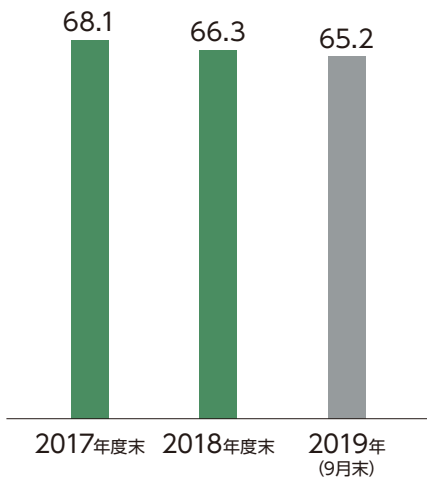
1株当たり配当金/配当性向

(単位:円)

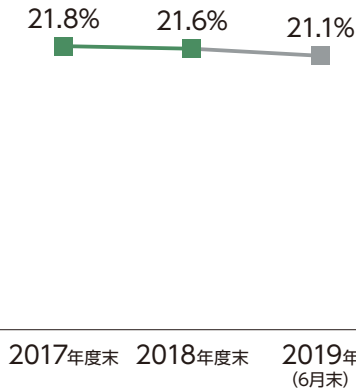


預り資産 (大和証券)

(単位:兆円)



連結総自己資本規制比率



信用格付け

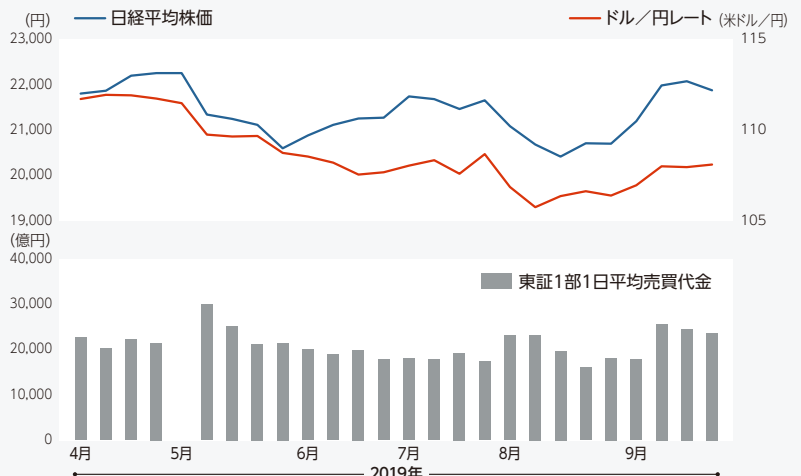
(2019年9月末現在)

S&P	
大和証券グループ本社	BBB+
大和証券	A-
Moody's	
大和証券グループ本社	Baa1
大和証券	A3

市場環境

- 当期の国内株式市場は、米国の貿易関税問題を巡って一進一退の展開が続きました。景気後退懸念から欧米の利下げ観測が相場を支えましたが、反面、円高傾向が相場の重荷となりました。
- 9月に米中協議再開が伝わると相場は反転しましたが、期末にかけては米国で対中投資制限の話が出たことでやや失速となりました。
- 当期末の日経平均株価は21,755.84円、TOPIXは1,587.80ptとなりました。

国内指標、米ドル/円レート



第82回 定時株主総会を開催



株主総会会場



議長を務める執行役社長
中田 誠司

当社は、2019年6月26日(水)に、第82回定時株主総会をザ・プリンスパークタワー東京にて開催しました。事業報告の概要説明、議案説明の後に質疑応答を実施しました。質疑応答では、ハイブリッド型総合証券グループとしての今後の戦略や収支構造改革、SDGsへの取り組み、商品に関しての他、社員教育や店舗戦略について等、幅広い分野において14名の株主さまから貴重なご意見やご質問をいただき、議長を務める執行役社長の中田や各担当役員が回答しました。その後、すべての議案が可決され閉会しました。



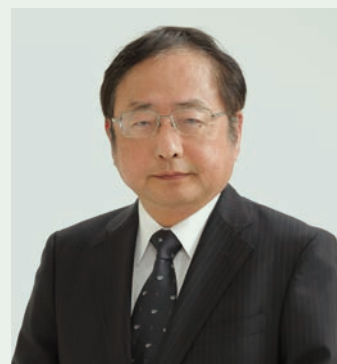
当社グループのSDGsへの取り組みを紹介する展示コーナー

また、会場外に設けた「展示コーナー」では、SDGsを紹介するパネルや新広告を展示。来場の株主さまは足を止めて熱心に見入っておられ、大和証券グループのSDGsへの取り組みに関心をお寄せいただきました。

新任社外取締役のご紹介

第82回定時株主総会にて、西川克行氏が新たに社外取締役に選任され、指名委員会および監査委員会の委員に就任しました。

西川取締役は、法務事務次官、東京高等検察庁検事長、検事総長等を歴任し、現在は弁護士であります。その経歴を通じて培われた法律やコンプライアンスに関する豊かな経験・専門的な知識を有しています。これまで積み重ねてきた豊かな知見を活かし、大和証券グループの基本理念の第一である信頼の構築に貢献していただけるものと期待しています。



新任社外取締役
西川 克行氏

重要な兼職の状況 ● 西川克行法律事務所弁護士

事業ポートフォリオの多角化に向け、SDGsに資する投資を実施

当社グループは、昨年度からスタートした中期経営計画「Passion for the Best」2020において、伝統的な証券ビジネスを核に、外部ネットワークや周辺ビジネスの拡大・強化によるハイブリッド型総合証券グループとしての「新たな価値」を提供していきます。事業ポ

ートフォリオの多角化や既存事業との相乗効果などに向け、SDGs(持続的可能な開発目標)に資する投資を積極的に実施しています。2019年においては、金融、不動産、エネルギー・インフラ、ヘルスケア分野等で取り組みが前進しました。

金融関連分野



株式会社クレディセゾンとの資本業務提携

クレディセゾンと大和証券グループ本社の両社が創業以来培ってきた金融ビジネスに関するノウハウと顧客ネットワークを相互に活用し、多様化するマーケットニーズに対して「次世代の総合金融サービス」を開発・提供し、「金融の未来」を創造することを目的に2019年9月に資本業務提携をしました。



「次世代の総合金融サービス」を開発・提供し、
「金融の未来」を創造することを目的に資本業務提携

エネルギー・インフラ関連分野



大和エネルギー・インフラ株式会社の設立

2018年10月営業開始。再生可能エネルギー分野における投資の拡大に加え、各種インフラ分野や資源分野へと投資領域を拡大し、事業展開を加速してまいります。

[主な投資実績(開発中案件を含む)]

国内再生可能エネルギー	● 太陽光発電(13件、出力合計160MW) ● バイオマス発電(2件、出力合計13MW)	● 地熱発電(1件、出力2.2MW)
海外再生可能エネルギー	● ベトナム木質ペレット製造工場 ● モルディブ洋上太陽光発電事業	
インフラストラクチャー	● 英国配電事業 ● 航空機・エンジン	



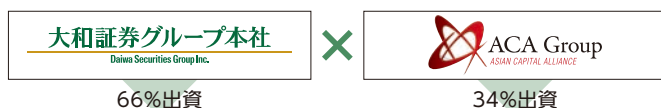
©Swimsol
モルディブ洋上太陽光

ヘルスケア関連分野



大和ACAヘルスケア株式会社の子会社化

2018年10月にACAヘルスケア株式会社を子会社化(大和ACAヘルスケア株式会社に商号変更)しました。今後、同社を当社グループのヘルスケア関連分野におけるプラットフォーム企業と位置づけ、国内外の病院・介護施設への投資などを行ってまいります。



66%出資

34%出資

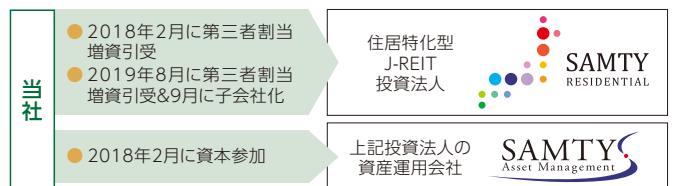
大和ACAヘルスケア株式会社

不動産運用関連分野



サムティ・レジデンシャル投資法人の子会社化

更なるアセットマネジメント事業の拡大・強化及び運用資産拡大の一環として、サムティ株式会社との資本業務提携契約を締結し、サムティ・レジデンシャル投資法人の第三者割当増資の引受(2019年8月)、子会社化(2019年9月)を行いました。



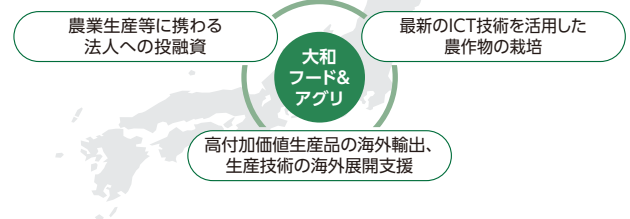
農業・食料分野



大和フード&アグリ株式会社の設立

2018年11月に設立。農業生産者との共同事業や、自社での新たな農業ビジネスの立上げなどに幅広く取り組むことで農業・食料分野を取巻く社会課題を解決するとともに農業の産業化を推進します。

[DFAのビジネス領域]



ヘルスケア関連分野



グッドタイムリビング株式会社の子会社化

2019年8月に、高齢者向け施設・住宅の運営事業会社であるオリックス・リビング株式会社(グッドタイムリビング株式会社に商号変更)の発行済全株式を取得し、子会社化しました。

[運営施設]

- 「グッドタイムリビング」「プラテシア」の施設名で32施設

関東地区 17施設

居室数 2,726室

関西地区 15施設

- 自立支援の介護を通じた「よこごびのある暮らし」の実現
- ロボット・ICT機器活用のパイオニア



トピックス

『家族の職場訪問』を開催

当社グループは、社員にとってより働きがいのある会社を目指し、様々な取り組みを行なっています。この一環として、7月26日に当社グループ各社において恒例となっている『家族の職場訪問』を開催しました。2008年より実施しているこのイベントは、社員のみならず社員の家族にとっても「いい会社」「誇れる会社」でありたいとの思いから、年に1度、社員の家族を職場に招待するものです。

12回目となる今年は、テレビ会議システムで大和証券の営業店と本店ビルをつなぎ、家族が経営陣とリアルタイムで話す新企画を実施し、〇×クイズやSDGsカードを使った抽選会を行いました。グループ全体で約6,500名が参加し、笑顔で溢れた1日となりました。



社員の家族と対話を行う様子

大和証券グループ本社による

個人投資家向け会社説明会の開催を拡大

当社は、個人投資家向け会社説明会について開催エリアを拡充し、多くの個人投資家の皆さまにご参加いただきました。最近ではインターネットセミナーの視聴者数が増加しており、2019年9月には執行役社長の中田によるインターネットセミナーを実施し、2,133名の方にご視聴いただきました。

今後もさまざまな説明会を開催するとともに、株主・投資家の皆さまとのコミュニケーションの更なる充実を図っていきます。



プレゼンテーション資料(PDF)はこちら

<http://www.daiwa-grp.jp/ir/presentation/index.html>



2019年版発行

当社Webサイトよりご覧いただけます



統合報告書
2019



<http://www.daiwa-grp.jp/ir/annualreport/index.html>



SDGsデータブック
2019



<http://www.daiwa-grp.jp/csr/report/archives.html>

女性リーダーの輩出に向けて

『30% Club Japan』に参画

当社グループは、従来、社員の「生産性」「活躍度」「働きがい」の最大化に向け、様々な施策を実施しています。この活動に賛同し、取締役会長日比野と代表執行役社長中田が『30% Club Japan』のメンバーとして参画しています。

当社グループでは2005年より女性活躍推進に積極的に取り組んでおり、大和証券の管理職における女性の割合は2019年6月末時点で14.0%となりました。また、当社の取締役は14名中3名が女性です。

『30% Club Japan』への参画に伴い、日本の金融界を牽引する女性リーダーの輩出に向けて、さらに取り組みを加速していきます。



30% Clubとは…2010年に英国で創設された、役員に占める女性割合の向上を目的とした世界的なキャンペーン。日本を含む14カ国・地域で展開。



7月11日に開催された設立イベントの様子

子育てとお金の情報サイト『SODATTE(そだって)』が「今注目の国内コンテンツマーケティング25選」に選定

大和証券が2016年4月よりウェブサイトで公開している「子育てとお金の情報サイト-SODATTE(そだって)-」が、この度、株式会社アマナデザインが運営するオウンドメディア「ThinkContent」の企画する「今注目の国内コンテンツマーケティング25選」に選定されました。

「SODATTE」は子どもの頃からお金の正しい知識を身に着けることの大切さも含めて、「子育て」と「お金」というテーマに基づいてウェブサイトを構築・運営しています。

今回の選定は、この視点がユニークであり、また、コンテンツマーケティングの効果として、最終的に当社のブランドイメージ向上および信頼感の醸成につながっていると評価されたものです。

子育てとお金の情報サイト
SODATTE



「SODATTE」では…大和証券のコンテンツマーケティングの一環として、投資による資産形成のサポートのみならず、日々子育てに奮闘するパパ・ママが元気になれるコンテンツと子育て資金に関する知恵をお届けしています。

<https://www.daiwa.jp/sodatte/>



「攻めのIT経営銘柄」に2年連続選定

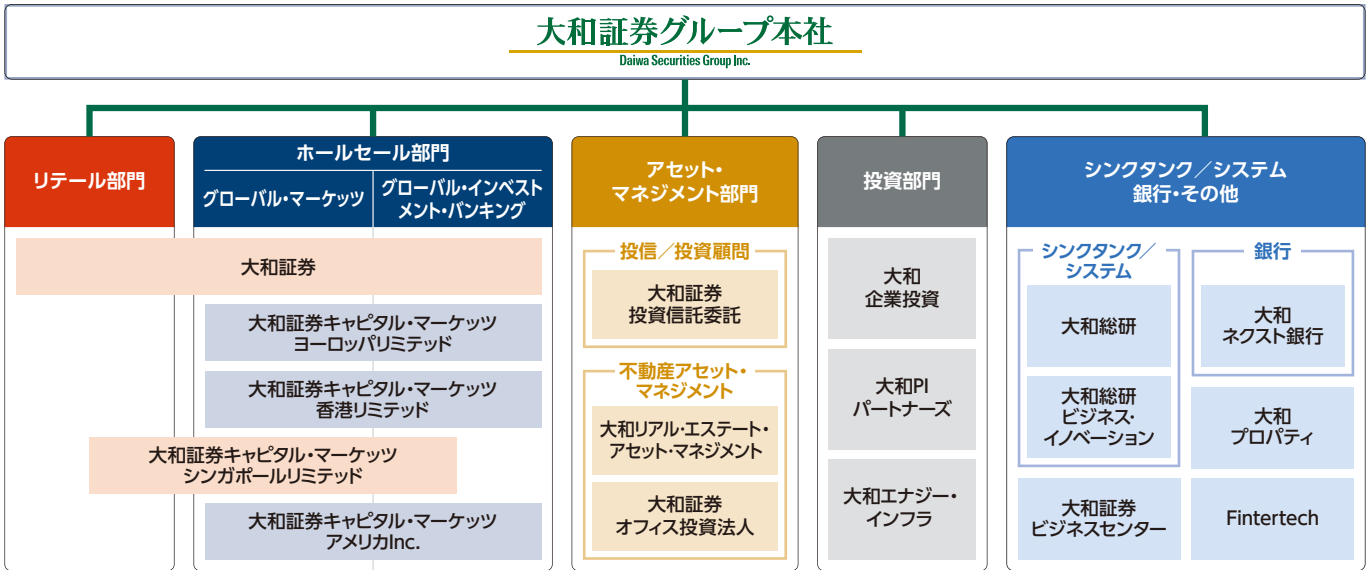
中長期的な企業経営の視点から、企業価値向上や競争力強化に結びつく戦略的な「攻め」のIT投資に取り組んでいる企業として、経済産業省と東京証券取引所が共同で主催する「攻めのIT経営銘柄」に2年連続で選定されました。

当社は、「健康経営銘柄」、「なでしこ銘柄」へ5年連続で選定され、「攻めのIT経営銘柄」についても2年連続で選定されたことにより、3つのテーマ銘柄すべてに2年連続で選定されました。この3銘柄へ2年連続で選定されたのは全上場企業で当社のみです。



会社概要 / 株式・株価の情報

■ 大和証券グループの主要会社構成 2019年9月30日現在



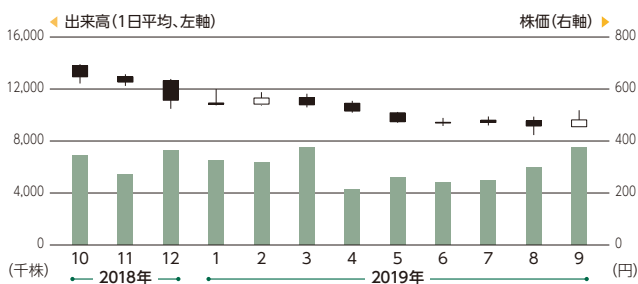
■ 会社概要 2019年9月30日現在

商号	株式会社大和証券グループ本社 英文：Daiwa Securities Group Inc.
証券コード	8601
所在地	〒100-6751 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号 グラントウキョウ ノースタワー
電話	(03) 5555 - 1111 (代)
創業日	1902年5月1日
設立日	1943年12月27日
代表者	執行役社長 中田 誠司
資本金	2,473億円
事業内容	有価証券関連業務およびその遂行を支援する業務を営む国内および海外の子会社、関連会社の株式又は持分を所有することによる当該会社の支配・管理
ホームページ	http://www.daiwa-grp.jp/
IR室	(03) 5555 - 1300

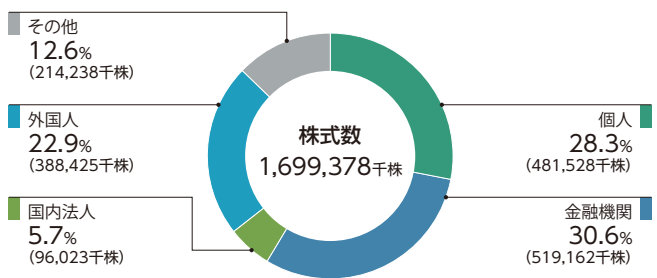
■ 東京証券取引所における当社株価 2018年10月1日～2019年9月30日

始値	高値	安値	終値	一日平均出来高
690	695.7	422.9	481.4	6,034千株

■ 株価および出来高の推移 2018年10月1日～2019年9月30日(東京証券取引所)



■ 株式の状況 2019年9月30日現在



(注1) 株式数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 株式数比率は小数第2位を四捨五入しています。
 (注3) 「その他」には、政府・地方公共団体、証券会社、自己名義株式が含まれます。

■ 大株主(上位10名) 2019年9月30日現在

株主名	持株数(持株比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	103,888千株(6.69%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	69,097千株(4.45%)
パークレイズ証券株式会社	34,289千株(2.20%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	31,723千株(2.04%)
日本生命保険相互会社	31,164千株(2.00%)
太陽生命保険株式会社	31,140千株(2.00%)
日本郵政株式会社	30,000千株(1.93%)
JP MORGAN CHASE BANK 385151	28,209千株(1.81%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	26,079千株(1.68%)
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	23,021千株(1.48%)

(注1) 持株数は千株未満を切捨てています。
 (注2) 持株比率は小数第3位を切捨てています。
 (注3) 持株比率は自己株式(147,769,278株)を控除して計算しています。
 (注4) 当社は、2019年9月30日現在、自己株式147,769千株を保有していますが、上記大株主から除外しています。

本・支店・営業所


大和証券ホームページの「店舗一覧」をご覧ください

▼ 全国のお店一覧

http://www.daiwa.jp/service/channel/brc/product_list.html



コンタクトセンター

 **0120-010101**

受付時間

平日 8:00~19:00 土・日・祝日 9:00~17:00

お客様相談センター

03-5555-2222

受付時間

9:00~17:00 (土・日・祝日、年末年始を除く)

「お客様相談センター」では、お客様のご意見、ご要望、苦情などを専用電話にてお受けがたいしています。お客様からお寄せいただいた「声」に真摯に耳を傾け、その声を企業活動に活かし、サービスやお客様満足度の向上に役立て、「お客様から選ばれる証券会社」を目指します。なお、ご注文や株価・残高照会、商品の詳しいご説明、資産運用のご相談はお取引の窓口で承ります。

株主メモ

■ 株式についてのご案内

決算日	3月31日(年1回)
期末配当	3月31日
基準日*	中間配当 9月30日
	* 剰余金の配当については、必要に応じ基準日を定めて実施することがございます。
定時株主総会	6月下旬(基準日3月31日)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
	公告掲載URL http://www.daiwa-grp.jp/ir/shareholders/

■ 住所変更のお手続きについて

ご住所を変更された場合、株主名簿の変更手続きが必要となります。お手続きをお忘れになると、株主総会招集ご通知や配当金関係書類などをお届けできなくなりますので、ご注意ください。

■ 単元未満株式の買増し・買取りについて

当社では、単元未満株式に不足分を買増して単元株式数(100株)におまとめいただけるよう、単元未満株式の買増制度を採用しています。また、当社に買取請求をすることもできます。

なお、下記期間は原則として買増および買取請求の受付を停止していますので、ご注意ください。

買増請求の受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して10営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して10営業日前の日から9月30日までの間
買取請求の受付停止期間	毎年3月31日の前営業日から起算して3営業日前の日から3月31日までの間、および9月30日の前営業日から起算して3営業日前の日から9月30日までの間

具体的なお手続きに関するご照会はお取引先の証券会社等にお問合せください。なお、特別口座を開設された場合の買増および買取請求は下記の三井住友信託銀行の電話照会先(フリーダイヤル)までお問合せください。

■ 三井住友信託銀行 証券代行部のお問合せ先

書類請求等のご照会

 **0120-782-031**

オペレーター対応：平日 9:00~17:00

インターネットホームページURL

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株主優待

毎年3月末と9月末の1,000株以上保有の株主さまを対象に、年2回の株主優待を実施しております。

2019年9月末株主優待の対象は、2019年9月末の株主名簿に記録されている
当社株**1,000株以上保有**の株主さまです。



※ 優待品などの写真はイメージであり、実際の商品と異なる場合がございますのでご了承ください。

保有株式数

1,000株~2,999株
保有の株主さま

株主優待品

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **1点**

3,000株~4,999株
保有の株主さま

株主優待品
(2,000円相当)
カタログより **2点**

5,000株~9,999株
保有の株主さま

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **1点**

10,000株以上
保有の株主さま

株主優待品
(5,000円相当)
カタログより **2点**

※ 株主優待制度の内容は、次回以降変更の可能性がございます。

株主優待に関するお問合せ先 (株主優待品カタログについて)

株主優待品

株主優待品カタログ事務局



0120-044-315

平日10:00-17:00
2019年12月30日~2020年1月3日を除く
※2020年3月31日で終了

「ダイワのポイントプログラム」交換ポイント

大和証券本・支店・営業所または
コンタクトセンター



0120-010101

平日8:00-19:00、土・日・祝日9:00-17:00

